

スマートフォン・携帯電話からの 119番通報のポイント



火事ですか？
救急ですか？



消防指令センター



年々スマートフォンや携帯電話からの119番通報が増加しています。
スマートフォン等は、通報者の今いる場所が分からない場合が多いため、災害場所を特定するのに時間がかかる傾向があります。
スマートフォン等からの通報のポイントを確認しておきましょう！

POINT①

付近の目標となる建物や住居表示板などで場所を確認してください。

- 119番通報は、携帯電話も固定電話も、局番なしの「119」です。
- 家の表札や信号機のある交差点などに町名が書かれていることがあります。
- 確実な位置を把握するために、目標となるものを2つ以上お聴きすることがあります。
- 位置情報サービスを「オン」に設定しておくことで、自分の現在地が見ることができます。
- スマートフォンでは機種によっては、音量と電源ボタンと同時長押しで緊急通報ができます。

POINT②

通報は、あわてず！はっきりと！正確に！

- 落ち着いて通報してください。（通報前に深呼吸をしてみてください。）
- 「火事ですか？救急ですか？」から始まり、必要な情報をおたずねします。
- スムーズな通報のコツは「聞かれたことに答えること」です。
- 直接聴取することが困難な場合は、必要により他の人に代わってもらう場合があります。
- 管轄する消防指令センターへ電話を転送する場合があります。
- 救急の場合は、状況により必要な応急処置を指導します。

POINT③

消防指令センターや救急隊・消火隊から折り返しの電話をかける場合があります。

- 通報後、救急隊や消火隊が到着するまでは、電話の電源を切らないようにしましょう。
- 具合の悪い人の症状が悪化した場合等、もう一度119番通報してください。